

外張り断熱工法

断熱厚75mm超～100mm以下 限定基準

1-6 縦胴縁仕様 各部の規定

⑦出隅部の胴縁施工について

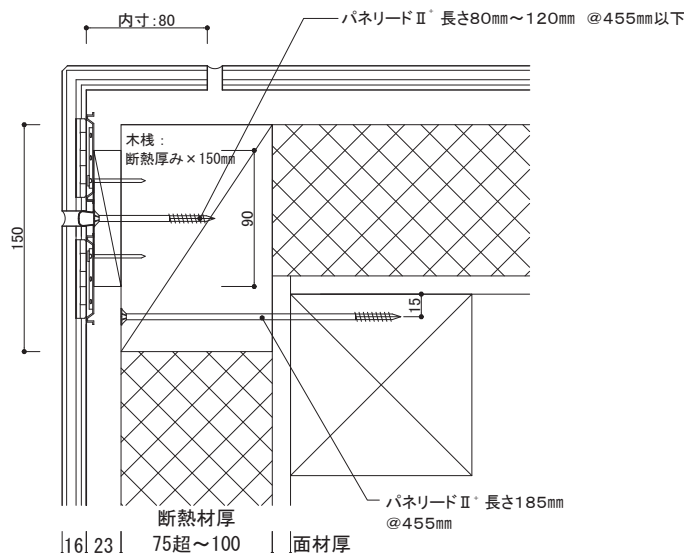
⑦-3 標準施工条件: 出隅部に木棧(断熱厚み×150mm)を追加する場合

- ・ 木棧(断熱厚み×150mm)を補助棧留め付けと同じビスで455mm以下の間隔で躯体に留め付ける。
- ・ 縦胴縁は、胴縁+断熱材厚みを足して、木棧から(断熱厚み×150mm)を貫通しないビス(『パネリドⅡ+(プラス)』の長さ80mm～120mmから選定)を455mm以下の間隔で躯体に留め付ける。
- ・ 同質出隅は、内寸80mm以上のものを使用してください。
- ・ 出隅部縦胴縁は、90mm幅・45mm幅で下記図を参考に施工してください。

下記図は標準納まり例となります。(※該当部を分かり易くするため、出隅の片側のみの納まり図としております)

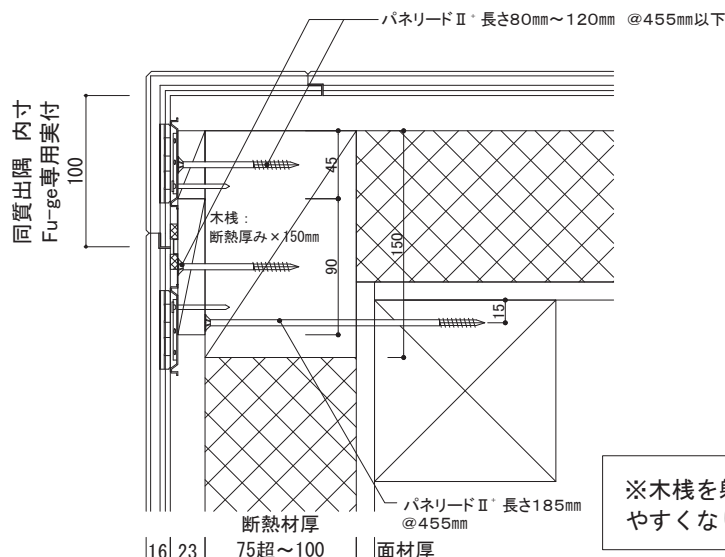
同質出隅 内寸80mm

「断熱厚100mm+面材」でのシーリング仕様施工例



同質出隅 Fu-ge専用実付 内寸100mm

「断熱厚100mm+面材」でのノンシーリング仕様施工例



※木棧を躯体に取り付ける時に斜めに転びやすくなりますのでご注意ください。